

11月6日 全校朝会

始めに元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

11月になりました。11月はふれあい月間です。「『3つのい』いじめ、いじわる、いやがらせをなくしましょう。」という話を以前にもしましたが、まだまだなくならないようですね。「どうしてなくならないのかなあ」と考えて、校長先生が小学生のときのことを思い出しました。

校長先生には、山田君と広瀬君という仲の良い友達がありました。家が近所でしたから、朝、学校に行くときはいつも一緒でした。放課後も仲よく遊んでいました。ある日、学校の帰り道、私の前に、山田君と広瀬君が歩いているのを見かけました。「おーい」と走って駆け寄ろうとすると、山田君と広瀬君は、なんとダッシュで走り出したのです。それを見て私は、猛ダッシュで追いかけてきました。二人に追いつき、ランドセルに腕をかけて、「なんで逃げるんだよ!」と聞きました。二人は、「それが嫌なんだよ。」と言って腕を払いのけ、走って行ってしまいました。私はびっくりしました。自分は何とも思っていなかったことが、相手はとても嫌がっていることがあるんだと気づきました。そういえば一緒に遊ぶときも、自分がやりたいことだけ言って、やらせていたのかもしれないと反省しました。

やっている方は、何とも思っていないけれど、された方はすごく嫌だということがあるんですね。ですから、「自分がいやなんだ」ということは、ちゃんと相手に伝えなければいけません。直接伝えられないときには、家の人や学校の人に言ってください。担任の先生、スクールカウンセラーの先生、副校長先生や校長先生でも良いですよ。そうしないと、いじめはなくなりません。

今日は、11月がふれあい月間ということで、してはいけない3つの「い」についての話をしました。上ノ原小学校では、3つのいを絶対に許しません。3つの「い」をなくして、ごきげんな上ノ原小学校にしましょう。お話を終わります。

